

サキホコレ学園

Aチームが行く!

教えて

パイセン!

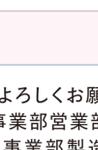
サキホコレ学園による
秋田暮らしインタビュー

仕事もプライベートも充実した秋田ライフを送りたい。学園のメンバーが人生の『パイセン』に、仕事のこと、プライベートのこと、何でも聞いてみました!

アスカフーズ株式会社

今回、サキホコレ学園Aチームが訪れたのは、秋田県横手市にあるアスカフーズ株式会社。県内有数の米穀店で、お米を使った冷凍商品なども製造しているようです。この場所で働く先輩はどんな仕事をして、どんなライフスタイルを送っているのでしょうか。話を聞くため、さっそく社屋へ突撃します!

今回のパイセン



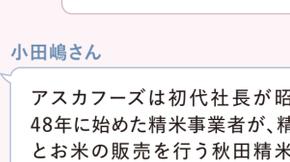
大澤さん

Aチーム

本日はよろしくお願いします。

小田嶋さん

こちらこそよろしく申し上げます。私は食品事業部営業部長の小田嶋、隣が同事業部製造部次長の工藤、さらにその隣が本日の主役、同事業部製造部の大澤です。

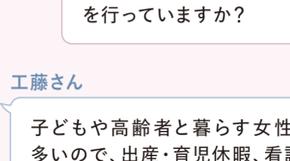


Aチーム

さっそくですが、まずはアスカフーズがどのような会社なのかを教えてください。

小田嶋さん

アスカフーズは初代社長が昭和48年に始めた精米事業者が、精米とお米の販売を行う秋田精米株式会社となって、兄弟会社として平成5年、主に冷凍食品を手がけるアスカフーズ株式会社ができました。今のアスカフーズはその2社が平成23年に経営統合し、精米とお米の販売を担う米穀事業部と、冷凍食品などの製造を担う食品事業部で組織されています。



Aチーム

現在、皆さんのいる食品事業部では何名の女性が働いていますか?

小田嶋さん

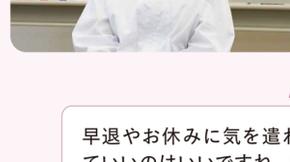
約100名の従業員がいて、そのうち4割程が女性です。

Aチーム

御社は女性の活躍を応援している会社だと伺っていますが、具体的にどのような取り組みを行っていますか?

工藤さん

子どもや高齢者と暮らす女性が多いので、出産・育児休暇、看護・介護休暇、コロナの特別休暇などを誰もが気兼ねなく利用できるようにしているほか、妊娠中や出産後の社員をサポートしたり、退職後の職場復帰を支援する制度を導入したりしています。

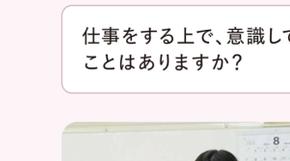


Aチーム

とても充実したサポート体制ですね。大澤さんも利用していますか?

大澤さん

はい。妊娠中から出産後まで、使えるものはフルに使わせていただきました。職場のみんなも保育園に急遽お迎えに行かなければならなくなるといって、子どももののスポーツ大会が雨で順延になったときなんか会社も柔軟に対応してくれるので、すごく助かると言っています。



Aチーム

早退やお休みに気を遣わなくていいのはいいですね。ところで、大澤さんはどうしてアスカフーズに入ろうと思ったのですか?

大澤さん

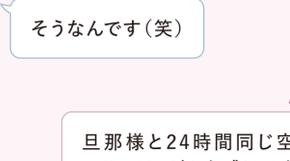
高校卒業後の進路で悩んでいたとき、先生がここを勧めてくれたんです。

Aチーム

会社では、どのような仕事をしていますか?

大澤さん

主にお弁当の盛り付け業務に携わっています。お弁当の素材が流れてくる工場のラインがメニューによって変わるので、その組み立てもしています。



Aチーム

仕事をする上で、意識していることはありますか?

大澤さん

どうすればおいしく見えるかを常に考えながら、仕事をするようにしています。

Aチーム

働きながら子育てをする上で、今一番大変だなと思うことは何ですか?

大澤さん

子どもを起こしてご飯を食べさせ、自分の出勤時間に間に合うように保育園に送り届けること、これが一番大変ですね。子どもが朝なかなか起きてくれないので……(笑) 夫もアスカフーズで働いていて出勤時間が一緒なので、二人で遅刻しないように協力して頑張っています。

Aチーム

社内結婚なんですね!

大澤さん

そうなんです(笑)

Aチーム

旦那様と24時間同じ空間にいるのは、どんな感じですか?

大澤さん

同じ会社と言っても常に顔を合わせるわけではないので。それに社内で夫にはライバルだと思って接しているので、オン・オフの切り替えは上手にできていると思います。

Aチーム

お休みの日はどのように過ごしていますか?

大澤さん

子どもと過ごす時間をたっぷり取っています。外にも出かけますが、行き先はほぼ市内ですね。遠くまで行かなくても自然豊かな遊び場がたくさんある秋田は、子育てには本当に恵まれた土地だと思います。

Aチーム

趣味で続けていることはありますか?

大澤さん

5歳の頃から日本舞踊をやっていますが、仕事や育児との両立が大変で、少し前にやめてしまったんです。

工藤さん

私は一度、演舞を見せてもらったことがあるのですが、一目でファンになりました。仕事や育児と両立させる大変さは分かるので、安易に続けて!とは言えませんが、いつかまたステージで舞う大澤さんを見てみたいなあ。

Aチーム

そういうレベルなんですね! 私たちも見てみたいです!

大澤さん

(笑)

Aチーム

最後に、大澤さんの今後の目標を教えてください。

大澤さん

私は人前で話すことが少し苦手なので、まずはそれを克服し、ここで働く先輩たちのように下の世代に仕事の進め方をしっかりと説明できて、まわりから頼られる人になっていきたいと思っています。

Aチーム

頑張ってください! 応援しています!

大澤さん

働くママとして頑張っている大澤さんは、とても輝いて見えました。それはきっと可愛いお子さんがいて、素敵な旦那様がいて、子育て世帯を親身にサポートしてくれる会社があるから。取材に同席された上司の方との関係性もすごく良さそうで、取材は笑いの絶えない楽しい時間になりました。大澤さん、子育てが一段落したら日本舞踊の演舞、私たちにも見せてくださいね!